

# 「北見農業試験場公開デー2014」を開催しました

ご来場ありがとうございました

北見農業試験場では、試験場の業務やオホーツク農業について地域の皆様に広くご紹介することを目的として、公開デーを実施しています。12回目となる本年は8月7日（木）に開催し、あいにくの雨にもかかわらず、176名（うち子供44名）の方々にご来場いただきました。お越しいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

ほ場見学バスツアーでは、作物の品種改良や栽培試験について職員の説明を受けながら、秋播き小麦、てんさい、大豆の試験ほ場などを見ていただきました。植物防疫のため車中からの見学となりましたが、試験内容について多くのご質問をいただきました。



各イベント会場に設置した農業に関するクイズに答えながら場内を一回りする、クイズラリーを行いました。挑戦いただいた方々には、北のクリーン農産物表示制度「YES!clean」のPRグッズや、試験場産の馬鈴しょ、たまねぎをお持ち帰りいただきました。



畑で働く農業機械展では、当场で使用している豆用の収穫機などを展示しました。雨よけのビニルが掛けられた機械もありましたが、皆さんに興味深くご覧いただきました。



毎年恒例の試食コーナーでは、道総研農試が開発した品種を使って、ばれいしょ「オホーツクチップ」のポテトチップスと「ゆきつぶら」のふかしいも、小麦「つるきち」のバターロール、小豆「きたろまん」の冷やしお汁粉といった、公開デーならではのメニューを堪能していただきました。





また、同会場では、北見農試が育成した品種を解説したパネルや作物の実物を展示し、皆さんからの質問に担当研究員がお答えしました。



畑作園芸相談コーナーでは、病虫害防除や栽培法に関する相談のほか、顕微鏡や虫の標本など実物の展示を行いました。



前庭のおもしろ体験コーナーでは、スーパーボールすくい、わなげ、土を使って絵を描くコーナーを設け、幼稚園・小学生と保護者の方々に楽しんでいただきました。



一昨年から始まった、訓子府町内の農業者グループ「ファーマーズマーケット夢ミール」による地場産野菜等の直売コーナーは、終了間際にほとんど売り切れる盛況でした。



アンケートでは、多くの方々から「来て良かった」とご回答いただき、試験場への期待やご意見もたくさん頂戴しました。

試験研究の推進はもちろんですが、さらに多くの方々にオホーツクの農業と試験場の仕事を知っていただけるよう、今後とも広報活動に努力して参ります。

ご来場いただき、誠にありがとうございました。来年も是非ご期待下さい。